

## 牛久友の会 入管被収容者、生活困窮外国人の支援報告

2020年8月20日付

今回、「入管収容者および生活困窮外国人の支援（ケア）事業」のなかで、カリタスジャパンの国内援助金（¥1,000,000）を援助金として、東日本入国管理センター（牛久入管）から仮放免されている外国人や、収入がほとんどない生活困窮外国人を対象として、助成金を支援しています。

### ◎被仮放免者

彼らは在留資格がないため、就労が禁止されている。また、健康保険もなく自治体の福祉行政にも関与できません。

彼らの多くは収容施設内でストレスや職員の対応の悪さなどにより病気になり、治療も受けられずそのまま仮放免されています。

下記は支援対象者の方々の声です。

- 家族は妻と子供：仕事がしたいができないのでとても不安（イラン人 群馬県高崎市在住）
- 家族なし：病気（統合失調症）をなおしたい：食事は1日に1回だけ（イラン人 埼玉県富士見市）
- 家族なし：食べ物やアパート代：健康に気をつけたい（カメルーン 東京北区在住）
- 家族なし：食べ物やその他：神様に感謝しています（カメルーン 埼玉県幸手市在住）
- 家族なし：力を落としています：悩みを抱えています（カメルーン人 神奈川県鎌倉市在住）
- 家族なし：病院代やその他：皆さんに感謝しています（チリ人 東京中野区在住）
- 家族は奥さん：病院に通院しているので治療費や薬代が高い（クルド人 東京目黒区在住）

### ◎生活困窮外国人

彼らには在留資格はありますが、病気などのためにわずかな収入で生活しています。

下記は支援対象者の方々の声です。

- いつもひとり：ガンにかかり困っている：薬代がかかる（フィリピン人茨城県石岡市在住）
- シングルマザー：娘の学費が高いので心配です（フィリピン人 茨城県龍ヶ崎市）
- 家族は子供3人：脳梗塞で入院中（フィリピン人 山形県山形市在住）

本日までに、こうした方々10人（¥830,000）を支援いたしました。さらに6人の支援を予定しています。